

第 34 回全国中学生空手道選手権大会新潟県予選会開催要項

- 1 主 催 新潟県空手道連盟
- 2 協 賛 公益財団法人 全日本空手道連盟
- 3 主 管 三条市空手道連盟
- 4 後 援 新潟県教育委員会 三条市 一般社団法人三条市スポーツ協会
(予定)
- 5 期 日 令和 8 年 6 月 7 日 (日)
開場時刻：午前 7 時 30 分 受付：午前 7 時 30 分～
審判会議：午前 8 時 15 分～ 監督会議：8 時 30 分～
コート補助員打合せ：午前 8 時 45 分～ 競技開始：午前 9 時
- 6 会 場 三条市体育文化会館 三条市荒町二丁目 1 番 3 号 Tel (0256)36-0700

7 競技種目

(1) 中学生男子組手個人戦	(2) 中学生女子組手個人戦
(3) 中学生男子形個人戦	(4) 中学生女子形個人戦
(5) 中学生男子組手団体戦	(6) 中学生女子組手団体戦
(7) 中学生男子形団体戦	(8) 中学生女子形団体戦

8 出場資格

- (1) 出場選手及び監督は新潟県空手道連盟加盟団体に所属し、新潟県空手道連盟個人登録及び(公財)全日本空手道連盟個人会員登録済みの者とする。
- (2) 令和 8 年度第 34 回全国中学生空手道選手権大会への出場資格は次のとおりとする。
- ① 中学校単位もしくはクラブチーム(道場も含む)単位とする。
- ② 拠点校方式(※注 1)もしくは地域合同部活動(※注 2)での出場は認める。
- ※注 1…拠点校方式とは、在籍校に部活動がない、または部活動はあるが専門的に指導できる顧問がない場合に、参加を希望する生徒を一つの学校が受け入れる方式。(文部科学省IP)
- ※注 2…地域合同部活動とは、自治体が部活動を学校単位から地域単位の取り組みにしたもの。
- ③ 個人戦と団体戦は同じ都道府県から申し込む。なお、予選会は 1 つの都道府県における学校対抗もしくはクラブチーム(道場も含む)のいずれか一方でしかエントリーできない。予選会で敗退したチームの選手が別のチームに移籍して全国大会に出場することは認めない。
- ※別紙 2025. 2. 28 通達「令和 7 年度第 33 回全国中学生空手道選手権大会参加資格について」を参照のこと。

9 審判員

- (1) 審判員は（公財）全日本空手道連盟全国公認審判員及び地区公認審判員並びに新潟県空手道連盟公認審判員により編成する。
- (2) 出場選手の所属団体は、審判員と競技補助員をそれぞれ1名以上帯同すること。審判員を2名以上帯同する場合は競技補助員を帯同しなくてもよい。また、審判員を帯同できない場合は競技補助員を2名以上帯同すること。（審判員、競技補助員の帯同は合わせて2名以上とする。）なお、出場選手が5名までの場合はその限りではない。
- (3) 審判員の年齢は65歳未満とする。なお、審判員の参加状況により委嘱される場合もある。また、審判登録していながら当日審判をしない者が見受けられるので厳に慎むこと。
※大会では審判員が不足するため、審判有資格者はなるべく審判として参加をお願いします。
また、競技補助員は団体の指導者等競技規定を熟知している方の帯同をお願いします。

10 競技規定

- (1) 競技は（公財）全日本空手道連盟競技規定及び新潟県空手道連盟申し合わせ事項により実施する。
- (2) 団体組手競技、団体形競技は学校対抗で、チーム編成は同一中学校または同一クラブチーム（道場も含む）の生徒で選手3名、補員2名までとする。他校または他クラブチームとの混成チームは認めない。なお、1校または1クラブチームから複数チームの出場を認める。登録された選手のオーダー変更は回戦ごとに自由とする。なお、団体組手は2名でも参加可能とするが、対戦するチームが双方2名の場合は、オーダーは先詰めとする。
- (3) 組手競技は競技規定によるトーナメント方式とする。
 - ① カデットルールを採用する。（全空連競技規定第8条〔得点〕）
 - ② 競技時間は1分30秒フルタイムとする。なお、競技時間は出場人数により変更もありえる。
 - ③ 勝敗は6ポイント差が生じた場合、または競技終了時に得点の多い選手、同点の場合競技規定により決定する。
 - ④ 団体戦は2名先勝時点で終了とする。（先取による勝者も含む）
- (4) 形競技は旗判定のトーナメント方式とする。
 - ① 個人形は2名同時演武とする。ただし、準決勝・メダルマッチは一人ずつ演武する。
 - ② 個人形で演武できる形は、1回戦～ベスト8選出までは第1指定形とし、繰り返し演武出来る。準々決勝からは第2指定形、メダルマッチはそれまでに演武していない競技形（指定形を含む）とする。
 - ③ 団体形は1チームずつ演武し、1回戦は第1指定形、2回戦は第2指定形、それ以降はそれまでに演武していない競技形（指定形を含む）を演武する。
 - ④ 団体形の第2代表決定戦（敗者復活戦）で演武できる形は競技形（指定形を含む）とし、本戦で使用した形を演武できる。
 - ⑤ 第1・第2指定形及び競技形は、全空連競技規定の「付録4 指定形リスト」及び「付録5 得意形リスト」から選択しなければならない。
- (5) 団体組手、団体形において参加チームが4チーム以下の場合は、優勝チームに敗退したチームによる第2代表決定戦（敗者復活戦）を行う。
- (6) 全国中学生空手道選手権大会（全中大会）の要項は、変更される場合もある。

11 出場人数

- (1) 個人戦の出場人数は制限無しとする。
- (2) 団体戦の出場枠は1種目につき1校または1クラブチーム（道場も含む）から複数チームの出場を認める。ただし、同一中学校または同一クラブチームからの全国大会出場は1チームのみとする。

12 監督

- (1) 監督は各団体1名のみ認める。なお、監督の年齢は満18歳以上（高校生を除く）とする。監督登録は出場申込時に行うこととし、当日の変更は認めない。
- (2) 監督は競技中の選手以外は競技場内に入れないこと。競技の終了した選手は速やかに退場させること。
- (3) 競技場内へのカメラ、ビデオカメラ等の搬入を禁止するただし、報道関係は主催者の許可を得ることでこれを認める。なお、競技場内は休憩時間を含め、選手・監督・役員以外は入場を一切禁止する。

13 服装

- (1) 出場選手は全空連競技規定第2条〔服装及び安全具〕に規定された白の空手着を着用し、左胸に登録団体名を記入した胸章（縦20cm×横10cmの白地）と、背中に登録団体名と姓名を記入したゼッケン（縦15cm×横20cm）を付けなければならない。なお、胸章以外に空手着の裾にネームが入っていても構わない。（国際大会では禁止）また、県連登録時の団体名以外の流派、会派、道場名等のマークの使用は一切認めない。
 - ① 空手着の首襟元、右胸の製造業者商標マーク（ロゴマーク）については可とする。ただし、肩のメーカー刺繍入りの空手着は認めない。
- (2) 赤帯・青帯は各自で全空連検定の帯を用意して着用すること。主催者では用意しない。なお、帯にネームが入っていてもかまわない。（国際大会では禁止）
- (3) 負傷によるテーピングの使用は大会医師の診断に基づき主審の許可を受けなければならない。（競技規定第2条〔服装及び安全具〕）ただし、初戦においては国スポに準じてテーピングの使用は認めない。
- (4) 監督は、白の空手着を着用すること。また、流派、会派、道場名等のマークの使用は一切認めない。空手着を着用しない監督は競技場内へは入場できない。

14 安全具

組手競技においては危険防止のため全空連検定の安全具（ニューメンホー〔V、VI、VII〕、拳サポーター〔赤・青〕、ボディプロテクター〔サイドガードの有るもの〕、セーフティカップ〔女子は除く〕、シンガード及びインステップガード）を使用すること。

※1. ニューメンホーVは全中大会では使用不可。

※2. シンガード、インステップガードは白色のもので全空連検定品（小学生用）とするが、高体連用のインステップガード新製品（全空連マークと高体連マークの両方が入っている

2022 年新製品) は使用可とする。

15 選手選考

全国中学生空手道選手権大会出場選手は本予選会で上位予選通過者から個人戦は2名、団体戦は2チームを選出する。(大会開催要項が公表された後、種目・人数・チーム数に変更があった場合、各団体へ提示し選出を行う。) 加えて本大会要綱に別枠での参加が認められている選手(公財)全日本空手道連盟ジュニア強化指定選手等)の記載がある場合は、その条件に該当する選手を選出する。

16 出場参加費

(1) 大会出場参加費は次のとおりとする。

個人戦	1種目 3,000円、2種目 6,000円
団体戦	1種目に付き1チーム 9,000円

(2) 出場参加費は次の指定口座へ「**団体名**」で振り込むこと。(個人名での振り込みでは振り込み団体の確認が出来ないため) なお、参加中止による返金はしない。振り込み手数料は自己負担とする。

えちご中越農業協同組合 三条支店 普通 0046712

にいがたけんからてどうれんめいたいかいとくべつかいけい じむきょく のみず ゆうじ
新潟県空手道連盟大会特別会計 事務局 野水 雄二

(3) 送金後、必ずメールまたは FAX で次の情報を伝えること。記録の残らない電話は不可。

- | |
|-------------------|
| ① 団体名 |
| ② 振込者名 |
| ③ 大会名 : 第34回全中予選会 |
| ④ 振込日 |
| ⑤ 金額 |

17 提出書類 大会出場申込書(エクセルファイル)をメールに添付して送信すること。

なお、大会申込書はメールのみ受け付ける。FAX、郵送では受け付けない。

※大会出場申込書(①出場参加申込書、②出場参加費納付書)

18 提出期限 令和8年5月7日(木)必着。

定められた資格条件でない者、提出書類の不備、および提出期限を過ぎた場合は出場を認めない。

19 提出先 新潟県空手道連盟大会出場受付アドレス宛

E-mail: taikai@jkgf-niigata.net

【問い合わせ先】〒955-0032 三条市東大崎2丁目8番71-7号

新潟県空手道連盟大会事務局 野水雄二

TEL/FAX : (0256) 38 - 7055

E-mail : taikai@jkf-niigata.net

20 障害処置

- (1) 選手は各団体の責任の下でスポーツ傷害保険に必ず加入のうえ出場すること。
- (2) 選手が試合中に負傷した場合は、主催者において応急処置を行うが、不慮の事故等については一切の責任を負わない。選手は必ず保険証を持参すること。

21 その他

- (1) 抽選は新潟県空手道連盟事業部会において行なう。
- (2) 出場選手は本予選会により「全国中学生空手道選手権大会」に出場権を得た場合、特段の理由（突発的な病気、怪我等の事故等）による以外の出場辞退は認めない。